

- 問1 福岡県内には、政令指定都市が2つ存在します。1つはかつて官営八幡製鉄所が置かれ、工業都市として発展した都市ですが、もう1つは九州地方最大の人口規模を誇る県の県庁所在地であり、行政や商業の機能が集中している都市です。後者の都市名を答えなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）
- 久留米市
 - 飯塚市
 - 北九州市
 - 福岡市
- 問2 宮崎県の産業構造や農業の特徴について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものはどれですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）
- 温暖な気候や広大な土地を背景に、農業産出額の半分以上を畜産業が占めており、製造業よりも第1次産業の比重が相対的に高い。
 - 瀬戸内工業地域の一角を担っており、化学工業や機械工業などの製造品出荷額が、農業産出額を大幅に上回っている。
 - 急峻な傾斜地を利用した段々畑において、みかんやいよかんなどの果樹栽培が盛んで、農業産出額の大部分を占めている。
 - 亜熱帯の気候条件を活かし、サトウキビやマンゴーなどの商品作物の栽培と、冬の温かさを利用した観光業に特化している。
- 問3 九州地方における集積回路（IC）の工場分布の特徴を述べた次の文章において、空欄に当てはまる内容として最も適切なものはどれですか。「九州の地図上で工場の分布を確認すると、それらは主に（ ）の周辺に密集している。これは、製品が小型軽量で付加価値が高いため、輸送コストよりも輸送の速さが重視されるからである」（2016年 山口県公立入試 類似）
- 空港や高速道路
 - 大規模な貿易港や運河
 - 広大な土地が確保できる干拓地
 - 原料が採掘される山間部
- 問4 九州地方の長崎県は、その面積が約4,131平方キロメートルで全国37位と小さい部類に入りますが、海岸線の長さは約4,183キロメートルに達し、北海道に次いで全国2位となっています。このように、面積に対して海岸線が非常に長くなっている理由として、最も適切な地形的特徴を選びなさい。（2022年 群馬県公立入試 類似）
- 大規模な干拓事業が行われ、直線的な海岸線が延びているため。
 - 海岸線がなだらかで、広大な平地が海沿いに広がっているため。
 - 島が非常に多く、海岸線が複雑に入り組んでいるため。
 - 半島がほとんど存在せず、県全体が円形に近い形状をしているため。
- 問5 宮崎県では、ピーマンやきゅうりなどの野菜において「促成栽培」という手法がとられています。この栽培方法の説明と、その目的の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）
- 台風の被害を避けるため、収穫時期を秋から夏に前倒しすることで、輸送コストを削減する。
 - 温暖な気候を活かして成長を早め、他の地域の出荷が少ない時期に販売して高い利益を得る。
 - 夏の涼しい気候を活かして成長を遅らせ、他の地域の出荷が終わった時期に販売して価格を安定させる。
 - 冬の積雪を防ぐために大規模な温室を作り、一年中同じ価格で安定的に野菜を供給する。
- 問6 鹿児島県などの地形図に見られる、標高の低い谷状の土地の利用について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2020年 群馬県公立入試 類似）
- 周辺に比べて水が得やすいため、水田として利用されることが多い。
 - 傾斜が急で水の確保が難しいため、主に森林として利用される。
 - 平坦で広大な面積を確保しやすいため、大規模な工業団地が造成される。
 - 土壌の通気性を確保するため、水田ではなく果樹園として利用される。
- 問7 高度経済成長期の日本において、北九州市などの工業地帯を中心に発生した、工業化に伴う環境破壊を総称して何と呼びますか。また、その主な内容を説明したものとして適切なものはどれですか。（2017年 長野県公立入試 類似）
- 自然災害：台風や地震などの自然現象によって、建物や人命に直接的な被害が出ること。
 - 地球温暖化：化石燃料の使用によって二酸化炭素が増加し、地球全体の気温が上昇すること。
 - 公害：工場から排出される排煙による大気汚染や、排水による水質汚濁などのこと。
 - ヒートアイランド現象：都市部の建物やアスファルトの影響で、周辺部より気温が高くなること。
- 問8 日本の主な工業地帯・地域を比較した統計資料において、製造品出荷額の総額が約8.5兆円と他の大工業地帯に比べて規模が小さく、産業構成の割合が機械工業約41.1%、金属工業約17.9%、食料品工業約16.5%となっている工業地帯はどこですか。（2019年 山形県公立入試 類似）
- 中京工業地帯
 - 北九州工業地帯
 - 阪神工業地帯
 - 京浜工業地帯
- 問9 鹿児島県などの南九州に広がるシラス台地では、一般的な地域の井戸が約6メートルから10メートル程度の深さであるのに対し、約64メートルもの深さがある「深井戸」が掘られてきました。このように極端に深い井戸が必要とされた理由として最も適切な説明はどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）
- 関東ローム層と呼ばれる粘土質の層が厚く、地表付近の水の浸透を妨げているため
 - 地表を覆う火山噴出物の層が極めて水はけ良く、地下深くの帯水層まで掘り進める必要があるため
 - 花こう岩の地層が地表近くまで迫っており、岩盤の隙間にあるわずかな水を確保するため
 - 台風による塩害を防ぐため、海水の混入しない深層の真水を確保する必要があるため
- 問10 沖縄県の農業経営において、菊の栽培が冬から春にかけて盛んに行われている要因と、その仕組みの組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）
- 温暖な気候を活かして暖房代などの生産費を削減し、消費地から遠いことによる輸送費の負担を克服している。
 - 菊の需要が最も高まる9月の出荷をあえて控え、競合が少ない3月の卒業・入学シーズンに絞ることで輸送費の無駄を省いている。
 - 労働力不足を補うために、冬場だけ働く季節労働者を全国から集め、生産費を一定に保つ工夫をしている。
 - 夏場の冷涼な気候を活かして他の産地の品不足を補い、高い輸送費を払っても利益が出るような高い販売価格を設定している。
- 問11 沖縄などの南西諸島に見られる伝統的な家屋では、家の周囲を丈夫な石垣で囲む工夫がなされています。このような造りになっている主な理由として、地域の自然環境の特徴と関連付けて説明したものを選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
- 標高が低く、周辺の河川が氾濫した際に浸水被害を最小限に食い止めるため。
 - 夏から秋にかけて頻繁に接近・上陸する台風による激しい風から家屋を守るため。
 - 冬の季節風によって運ばれてくる大量の積雪から家屋が押しつぶされるのを防ぐため。
 - 近くにある大規模な飛行場などの軍事基地から発生する激しい騒音を遮断するため。
- 問12 九州地方北西部の海岸地形について述べた次の文のうち、長崎県周辺に広がる「リアス海岸」の説明として最も適切なものはどれか。（2023年 佐賀県公立入試 類似）
- 有明海の奥部のように、遠浅の海に土砂を積み上げて造られた平坦な土地である。
 - 海岸に沿って砂が堤防のように細長くたまり、湾をふさぐようにのびた地形である。
 - 小さな岬と奥行きのある湾が複雑に入り組んでおり、海岸線が非常に長い。
 - 川が運んできた土砂が河口付近に堆積してできた、低くて平らな地形である。